

「琉球泡盛海外輸出 プロジェクト行動計画」 実施状況

平成31年1月27日

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
(1)情報発信の強化			
1	消費者向け提案型集約サイトを確立 【沖縄県酒造組合】	7月11日 委託事業者選定・事業開始 11月1日 泡盛百科リニューアルサイト公開 1月22日～24日 新サイトでの投稿記事アップに伴う説明会を実施(27酒造所参加)	- 多言語対応(英語・簡体・繁体・ハングル・タイ語)及びウェブサイト内のコンテンツの充実(映像や動画制作・酒蔵ツーリズムなど)を図る 2月末 47酒造所の特集動画映像(各2分尺)を掲載(予定)
2	観光客に向けた情報発信 【(一財)沖縄観光コンベンションビューロー】	公式観光情報サイト「おきなわ物語」での情報発信 - 特集ページ「泡盛・古酒をたしなむ」 http://www.okinawastory.jp/feature/awamori/top - マハエの沖縄ダイアリー「島酒フェスタ」 http://www.okinawastory.jp/mahaeblog/?p=12437 - マハエの沖縄ダイアリー インタビュー記事 http://www.okinawastory.jp/feature/awamori/top 「泡盛の日(11月1日)」にあわせて情報発信	
3	海外のイベント等での情報発信 【(一財)沖縄観光コンベンションビューロー】	香港・台湾・韓国における感謝のタベでの試飲提供及びプレゼンブース設置 8月21日 沖縄ナイトin韓国 9月11日 沖縄ナイトin台湾 10月25日 沖縄ナイトin香港	
4	国のイベント等を活用した情報発信 【内閣府知的財産戦略推進事務局】	3月14日 クールジャパン官民連携プラットフォーム総会(交流会※)において、琉球泡盛の魅力をPRした(「泡盛の女王」によるうんちく話の披露及びカクテル等の提供)。※外国人のクールジャパンアンバサダー等、約200名が参加	「クールジャパン官民連携プラットフォーム」等のイベントの機会をとらえて琉球泡盛のPRを推進。その際には、琉球泡盛に関するうんちく話の披露やカクテルの提供等について検討
5	インフルエンサー等による情報発信 【内閣府知的財産戦略推進事務局】	「泡盛の日(11月1日)」にあわせて琉球泡盛の魅力を外国人に訴求するストーリーやコンテキスト(地域文化、歴史上の背景など)とともにクールジャパンアンバサダー(総員44名)へ情報発信。同時に知財事務局のFacebookでも情報をシェア	泡盛関連のイベント等の開催に合わせて、クールジャパンアンバサダー等の内外への発信力を持つ者に向けて情報発信を行う。同時に知財事務局のFacebookを活用し情報をシェア

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
6	インフルエンサー等による情報発信 【沖縄国税事務所】	- 歴代「泡盛の女王」に平成30年度泡盛クイーンズサポーターを委嘱 - 県外の沖縄物産展において、泡盛クイーンズサポーターがお勧めの「泡盛と琉球料理のマリアージュ」をパネル作成し、紹介 「沖縄酒蔵マップ」(英語・中国語、韓国語版)を沖縄県観光センター(那覇バスターミナル)や那覇市観光協会(国際通り)に設置、配布	- 泡盛クイーンズサポーターによる情報発信について、県外の沖縄物産展等の活用を関係機関等に対し周知 - 各種泡盛PRイベント時に「沖縄酒蔵マップ」(英語・中国語、韓国語版)等を配布
7	海外メディア等を通じた泡盛情報の海外発信 【独立行政法人日本貿易振興機構】	4月26日 香港にて総領事館、SAKE CENTRAL、沖縄県、JETROの共催事業として泡盛プロモーションイベントを実施。ジェトロが派遣した泡盛マイスター協会のバーテンダーもカクテルを作り、香港のメディアやインフルエンサー、飲食業界関係者等に泡盛情報を発信 5月2日 JETROのウェブサイト(日本産食材ピックアップコーナー)に「琉球泡盛」の英文紹介ページ作成(日本語も) https://www.jetro.go.jp/en/trends/foods/ingredients/awamori.html 5月29日 JETRO海外赴任者研修の一環として、日本酒造組合中央会と連携した國酒研修を実施。初めて琉球泡盛も取り上げ、海外赴任予定者約50名が学習 5月30日 タイ・バンコクにて開催した「琉球泡盛のタベ(Awamori Night)」において、宮腰総理補佐官ご出席のもとタイ及び周辺国のメディアやインフルエンサー、バイヤー等約60名に琉球泡盛及び泡盛カクテルをPR https://www.jetro.go.jp/jetro/topics/2018/1805_topics5.html 7月11日 大手酒類輸出商社がアジア7カ国・地域から招へいた海外バイヤー8社13名に対し、泡盛マイスターによる泡盛セミナーを東京にて開催 1月19～20日 ベトナム・ホーチミンで開催される「ジャパン・ベトナム・フェスティバル」にあわせ、現地高級バーにおいて現地メディア等も招いて泡盛のプロモーションを実施	1月31日 米国ロサンゼルスにて、在ロサンゼルス日本総領事館と共催で現地メディア・インフルエンサー向けの焼酎・泡盛試飲PRイベント「Discover Japanese Craft Spirits」を開催(予定)

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
8	琉球泡盛海外輸出プロジェクト・ポータルサイトの構築【プロジェクト事務局】	- 内閣府沖縄総合事務局ウェブサイトプロジェクト関連情報を掲載、随時更新 http://www.ogb.go.jp/soumu/017012 7月 制作事業者と契約（泡盛百科のリニューアル） 1月 泡盛百科リニューアルサイト内にプロジェクト・ポータルサイトを開設 https://okinawa-awamori.or.jp/support/for-brewery/	随時、支援情報を更新予定

(2)効果的な販路拡大・市場拡大

9	海外へアプローチするためのペルソナ調査分析【沖縄県酒造組合】	4月 受託者決定 8月20日 インバウンド消費者向け定量調査 10月19日 販売店及び事業者向けのグループインタビュー（定性調査） 11月10日～ 在沖外国人向け定量調査 12月10日～ 在沖外国人向けのグループインタビュー（定性調査）	3月15日 本事業の調査報告会及び、外国人利き酒士（ジャスティン・ポッツ氏）を招いた基調講演を開催（予定）
10	国内の大型酒類展示見本市への出展【沖縄県酒造組合】	7月11日 委託事業者選定・事業開始 9月20日～23日 ツーリズムEXPOジャパン2018（東京）において、酒蔵ツーリズムに特化したブースの設置や旅行会社や他府県の行政団体、他ジャンル他業種の民間企業との施策マッチングに伴う、情報共有を実施 11月29日、30日 「泡盛海外展開事業展～いいね！AWAMORI～」(沖縄大交易会併催事業)において、酒蔵ツーリズムなどを踏まえた泡盛PRを実施	
11	沖縄国際物流ハブ活用推進事業【沖縄県産業振興公社・沖縄県】	4月2日 以下の項目に係る補助金の申請及び相談受付を開始。随時、補助金申請、相談受付を実施。①見本市・物産展等への渡航費用、②海外バイヤー等の招聘費用、③現地での販売促進活動費用、④商品改良に関する費用など 4月12日 上記内容の説明のため説明会の実施 9月7日 今年度予算措置額に達したため申請受付は一旦終了	予算の範囲内で引き続き支援を実施

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
11	沖縄国際物流ハブ活用推進事業 【沖縄県産業振興公社・沖縄県】	11月5日・12月7日 県内企業の要望に応じ、補助金メニューの一部(①海外渡航、②海外バイヤー等の招聘、③商品改良、④人材育成)の申請受付を再開	
12	沖縄大交易会 【沖縄県産業振興公社・沖縄県】	4月23日～7月20日 サプライヤー募集 6月6日 県内サプライヤー向け参加者募集説明会の開催 7月31日 「食品流通業界の最新トレンドとこだわり商品の県外販路開拓セミナー」を実施 - 県内サプライヤー及び海外展開志向事業者向け、各種セミナーを関係団体と共に下記の通り実施 ① 7月31日 食品流通業界の最新トレンドとこだわり商品の県外販路開拓 ② 8月17日 アジア・欧州・オセアニアへの農林水産物・食品市場の開拓に向けて ③ 9月19日・20日 基礎から分かる貿易実務(海外での知的財産の注意点) ④ 9月27日 海外でも売れる商品パッケージの作り方 ⑤ 10月18日 商談の進め方 11月29日、30日 沖縄大交易会開催(開催場所:沖縄コンベンションセンター)	各支援機関と共に、商談会後の最終成約に向けたフォローアップを実施していく
13	クルーズ船での泡盛の活用促進 【(一財)沖縄観光コンベンションビューロー】	- 沖縄へ寄港する際に設置される船内観光案内所において酒造所等の紹介を検討 - 船社側へ、船内レストラン、バーでの活用について提案 11月 クルーズシンポジウムレセプションの際に泡盛を紹介	
14	リゾートウエディングでの泡盛の活用促進 【(一財)沖縄観光コンベンションビューロー】	海外におけるウエディングフェアでの紹介等 10月27日～28日 「沖縄リゾートウエディングフェアIN台湾(仮称)」にて、泡盛関連コンテンツを発信	
15	米国での販売促進 【(株)沖縄県物産公社】	米国での泡盛販路開拓に向けた現地取扱業者と県内メーカーとの調整(輸出手配、販促企画立案等)	- 現地取扱業者による現地卸問屋や小売店の新規開拓(提携契約交渉中) - 次年度の販売及び販促計画の検討(2月上旬の企画会議の調整)

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
16	台湾での販売促進 【(株)沖縄県物産公社】	- 台湾での泡盛販路開拓に向けた現地取扱業者と県内メーカーとの調整(輸出手配、販促企画立案等) - 得意先の商品カタログへ泡盛商品の掲載及び試飲販売に向けた商談	販路拡大に向けた新商品の提案及び販売促進を図るためのプロモーション等の検討
17	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (特産品振興貸付制度等) 【沖縄振興開発金融公庫】	泡盛製造業者に対する貸付実績 29年度 6社、550百万円 30年度上半期 1社、150百万円	公庫調査レポート「泡盛メーカーの現状と課題」(30年6月)を踏まえて、引き続き資金面での支援を行うとともに、財務診断による経営アドバイスや経営改善計画の策定支援など、各事業者の経営課題の解決に向け、積極的に取り組む
18	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (泡盛古酒製成事業) 【沖縄振興開発金融公庫】	17のうち、泡盛古酒製成事業に対する貸付実績 29年度 1社、30百万円 30年度上半期 1社、150百万円	17に同じ
19	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (泡盛在庫担保制度) 【沖縄振興開発金融公庫】	17のうち、29年度の泡盛在庫担保制度での貸付実績 29年度 なし 30年度上半期 なし	17に同じ
20	沖縄酒類製造業の自立的経営促進事業 【内閣府沖縄振興局・沖縄総合事務局・沖縄県】	5月8日 受託者選定(2件) 5月17日 契約・受託者において、①中国本土市場及び中国からの訪日外国人、②「ハードリカー」としての北米・欧州市場、を対象とした泡盛の販路拡大に向け、モデル事業を実施 8月2日 沖縄県泡盛振興協議会のWT(海外販路開拓)で報告 11月29日、30日「泡盛海外展開事業展～いいね！AWAMORI～」(沖縄大交易会併催事業)において、事業紹介及び沖縄白酒等の試飲会を実施	

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
21	空手とのコラボによる市場拡大 【内閣府沖縄振興局・沖縄総合事務局・沖縄県酒造組合】	3月以降 沖縄県内空手関係者（県、団体、有識者）との意見交換 6月 PR方法等の検討・関係者調整 7月 PR動画、フライヤー、泡盛ミニボトル制作 8月1日～7日 「第1回沖縄空手国際大会」（那覇）において海外空手家に対するPR等の実施（空手ボトルの販売、交流会で泡盛甕入れ式、来場者へ泡盛ミニボトル配布、PR動画・フライヤーを活用した空手用品専門店や海外空手家等へのPR ほか） 8月～ PR動画と連動した空手ボトルの販売。 ※PR動画サイト「沖縄伝統空手チャンネル」 https://www.youtube.com/channel/UCmaikW-gShg2BfV-1xPWAYa	引き続き動画をPR、空手用品専門店、空手団体等と連携し、海外空手家等へ販路拡大を図る （参考）1月18日現在実績 動画視聴回数：153万回 空手会館、自社店舗等で常時販売：大会オリジナルボトル、空手ボトル約900本販売（推計）
22	泡盛海外展開支援連絡会議 【内閣府沖縄総合事務局】	3月15日 平成29年度第3回連絡会議（アイスランドカクテルコンペ開催報告、次年度計画） 11月29日、30日 「泡盛海外展開事業展～いいね！AWAMORI～」(沖縄大交易会併催事業)開催（来場者数 960名）【内容】琉球泡盛の製法・歴史や欧米や中国等の海外市場に向けたブランド戦略、国産長粒種米酒製造の取組、試飲会、泡盛と食のマリアージュ等のPRを実施。	2月末～3月初旬 アイスランド第2回カクテルコンペ及びオランダ・デンマークにおけるマーケティング調査実施（予定）
23	海外の大型酒類見本市への出展支援 【国税庁】	7月 ロンドンの酒類展示見本市「Imbibe Live」にて、泡盛製造業者と海外酒類関係者とのビジネスマッチングのサポートを実施 （参考） 7月 パリのジャポニスム※にてPRブースを設置し、泡盛の試飲を実施 9月 欧州議会国際貿易委員会の議員団来日時に、泡盛を紹介するとともに試飲を実施 12月 パリのジャポニスムにて、泡盛の試飲会を実施するとともに、泡盛マイスターから提供したウェルカムドリンク（泡盛）の特色や泡盛の歴史等を解説 ※ジャポニスム：日本文化の魅力を紹介する大規模な複合型文化芸術イベント	今後開催される海外における大型酒類展示見本市に泡盛関連事業者が積極的に出展できるよう、沖縄県酒造組合を通して情報提供を行う

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
24	海外需要創出等支援対策事業 【農林水産省】	4月4日 事業交付決定 - JETROが行う泡盛を含む輸出関心事業者に対する海外マーケット、規制・手続に関する情報提供、アドバイス、商談会等への出展支援の取組を随時実施 4月26日 香港でJETROが泡盛マイスターを派遣し、総領事館等と共催で宮腰総理補佐官によるトップセールスを実施 5月30日 バンコクでJETROが宮腰総理補佐官によるトップセールスを実施 6月27～30日 台北で開催された総合食品見本市「FOOD TAIPEI2018」に、1社（沖縄県）が泡盛を出品 6月27日 那覇市でJETROが「琉球泡盛輸出促進セミナー」開催し74名が参加。インバウンド対応と海外プロモーションに知見を有する講師が講演 9月1～5日 香港の中華料理トップシェフらを招へした産地ツアーを（株）ぐるなびとJETROが開催。泡盛も紹介し、メニュー化の候補食材として選出された 9月11日 シンガポールの日本産食材サポーター店において「泡盛のタベ」をアグリホールディングス（株）とJETROが共催で開催。「アワモリータ（泡盛を使ったカクテル）」を提供 10月10～12日 幕張メッセで開催された日本最大の食品輸出専門見本市である第2回“日本の食品”輸出EXPO（リード・エグジビション（株）主催・JETRO共催・農水省協力）に泡盛酒造所1社が出展し、来訪海外バイヤーと商談を実施 11月8～10日 香港で開催された「Hong Kong International Wine & Spirits Fair 2018」に酒類輸出商社1社が泡盛を出品 1月19～20日 ベトナム・ホーチミンで開催されるジャパン・ベトナム・フェスティバルにあわせ、JETROが現地高級バーにおいて泡盛のプロモーションを実施	
25	泡盛特化型輸出支援パッケージ 【独立行政法人日本貿易振興機構】	3月7日 アジア最大級の食品見本市FOODEX JAPAN（千葉県）にて、ジェトロが招聘した海外食品バイヤーと泡盛酒造所が商談	3月7日 アジア最大級の食品見本市FOODEX JAPAN（千葉県）にて、ジェトロが招聘する海外食品バイヤーに泡盛を紹介（予定）

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
25	泡盛特化型輸出支援パッケージ 【独立行政法人日本貿易振興機構】	3月13日 在インド日本大使館主催レセプションにて宮腰総理補佐官ご出席のもと泡盛PRを実施 4月13～14日 「酒類商社と泡盛酒造所の輸出商談会」(那覇市)を開催(輸出商社3社と泡盛酒造所9社が参加)。商談継続中。※島酒フェスタとの連携イベント 4月26日 香港にて総領事館、SAKE CENTRAL、沖縄県、ジェトロの共催事業として泡盛プロモーションイベントを実施。ジェトロが派遣した泡盛マイスター協会のバーテンダーもカクテルを作り、香港の飲食業界関係者等に泡盛を提案(前掲) 5月12～13日 タイ・フェスティバル(東京)にて沖縄県酒造組合による泡盛ブース出展を支援。宮腰総理補佐官がタイ側VIP等(観光・スポーツ大臣、在京大使等)に泡盛をご紹介。2日間で外国人来訪者を含む約1,500人が泡盛を試飲 5月30日 タイ・バンコクにて開催した「琉球泡盛のタベ(Awamori Night)」において、宮腰総理補佐官ご出席のもとタイ及び周辺国のメディアやインフルエンサー、バイヤー等約60名に琉球泡盛及び泡盛カクテルをPR(前掲) https://www.jetro.go.jp/jetro/topics/2018/1805_topics5.html 6月27日 「琉球泡盛輸出促進セミナー」開催(那覇市)。インバウンド対応と海外プロモーションに知見を有する講師が講演。泡盛酒造所や関係機関等から74名参加 6月27日～30日 総合食品見本市「FOOD TAIPEI」(台北)にて、泡盛酒造所の出展・商談を支援(泡盛酒造所1社が出品) 7月2日～3日 英国ロンドンにおいて開催されるアルコール飲料業界向け展示会「Imbibe Live 2018」に出展する日本産酒類プロモーションブースにて、泡盛酒造所等の出展・商談を支援(泡盛酒造所1社、泡盛輸出商社1社が出品)	

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
25	泡盛特化型輸出支援パッケージ 【独立行政法人日本貿易振興機構】	7月11日 JETRO社内及び内閣府、農水省、国税庁の泡盛関係者計23名を対象に、泡盛マイスターによる泡盛勉強会をJETRO本部にて開催 7月11日 大手酒類輸出商社がアジア7カ国・地域から招へいた海外バイヤー8社13名に対し、泡盛マイスターによる泡盛セミナーを東京にて開催(前掲) 8月21日 ブラジル・サンパウロにて宮腰総理補佐官ご出席の下、在サンパウロ総領事館と共催で「和牛と泡盛のタベ」を開催。バイヤー、メディア、政財界関係者ら約100名が参加。 8月23日 メキシコシティにて宮腰総理補佐官ご出席の下、在メキシコ日本大使館と共催で泡盛イベント「沖縄の夜」を開催。バイヤー、メディア等約130名が参加 9月1～5日 香港の中華料理トップシェフらを招へいして産地ツアーをぐるなびと開催。泡盛も紹介し、メニュー化の候補食材として選出された(JETROは本年3月に香港の日本食料理店協会、調理人養成機関など3者とMOUを締結。11月に日本的高级食材を現地の高級中華料理店でメニュー化して提供予定) 9月11日 シンガポールの日本産食材サポーター店において、宮腰総理補佐官のご出席の下、「泡盛のタベ」をアグリホールディングス(株)とJETROが共催で開催。「アワモリータ(泡盛を使ったカクテル)」を提供 10月1日 米国サンフランシスコにて在SF総領事館と共催で、ワークショップ「Sake, Shochu & Awamori: An Educational Workshop and Tasting」を開催し、泡盛も紹介。バイヤー、飲食関係者等約50名が参加 10月10～12日 幕張メッセで開催された日本最大の食品輸出専門見本市である第2回「日本の食品」輸出EXPO(リード・エグジビション(株)主催、JETRO共催・農水省協力)に泡盛酒造所1社が出展し、来訪海外バイヤーと商談を実施	

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
25	泡盛特化型輸出支援パッケージ 【独立行政法人日本貿易振興機構】	11月1日 香港食品商談会in東京にて酒造所1社の商談を支援 11月5～10日 中国国際輸入博覧会にて酒造所1社、泡盛を出展した商社2社の商談を支援 11月8～10日 香港インターナショナル・ワイン&スピリッツフェアに泡盛を出展した商社の商談を支援 11月29～30日 沖縄大交易会にあわせて、海外バイヤー(7カ国8社)を招へいして実施したジェトロ食品輸出商談会に泡盛酒造所2社が参加、商談を支援 1月19～20日 ベトナム・ホーチミンで開催される「ジャパン・ベトナム・フェスティバル」に合わせ、現地高級バーにおいて泡盛のプロモーションを実施	
26	横断的かつ俯瞰性を兼ねた中核人材育成 【沖縄県酒造組合】	5月 「沖縄型産業中核人材育成事業」(内閣府)受託決定 - 官能開発による商品づくりと、市場動向や潜在的な消費者ニーズの把握などのマーケティング思考を踏まえた中核人材育成を実施 - 実行委員会にて、実践するカリキュラム内容を策定 8月～12月 官能とマーケティング講座実習	1月28日 「酒蔵ツーリズム(ガストロノミーツーリズム)」についての基調講演(JTB総研山下氏)及びグループディスカッションを開催(予定) 2月7日～9日 東京での県外実地研修を実施(予定)
27	酒類卸売業者の泡盛に関する知識の向上 【沖縄県卸売酒販組合連合会・沖縄県小売酒販組合連合会・沖縄県酒造組合・沖縄国税事務所】	5月 総会において「酒類卸売業者の泡盛に関する知識向上講習会」を平成31年3月までに開催することを事業計画に盛り込んだ	2月 平成30年度の事業計画に基づき、インバウンドに対する泡盛の知識等講習会を実施(予定)

(3) 品質・技術の向上/人材育成

28	訪日外国人に対する販売力強化 【沖縄県小売酒販組合連合会・沖縄県卸売酒販組合連合会・沖縄県酒造組合・沖縄国税事務所】	平成30年度事業計画において、販売管理者研修に合わせて「訪日外国人に対する販売力強化のための泡盛に関する研修会」を平成31年3月までに開催することを盛り込んだ	2月 平成30年度の事業計画に基づき、インバウンド向け販売方法、対応知識などの研修会を実施(予定)
29	沖縄振興開発金融公庫貸付制度(特産品振興貸付制度等) 【沖縄振興開発金融公庫】(再掲)	(再掲のため、省略)	

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
30	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (泡盛古酒製成事業) 【沖縄振興開発金融公庫】(再掲)	(再掲のため、省略)	
31	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (泡盛在庫担保制度) 【沖縄振興開発金融公庫】(再掲)	(再掲のため、省略)	
32	泡盛鑑評会における品質評価の実施及び結果公表 【沖縄国税事務所】	10月2日、4日 鑑定官及び有識者等による泡盛鑑評会を実施 11月1日 泡盛鑑評会表彰式を実施	

(4)ブランド力の向上

33	沖縄県産泡盛の地理的表示「琉球」の活用促進 【沖縄県酒造組合・沖縄国税事務所】	7月11日 委託事業者選定・事業開始 11月 酒造組合のHP「泡盛百科」の改修と合わせて、地理的表示「GI琉球」の意義やマークの説明などの解説などを掲載	
34	「古酒の郷」を古酒ブランド発信基地として活用 【沖縄県酒造組合】	7月11日 委託事業者選定・事業開始 9月4日 古酒の日を周知しながら、県内で泡盛試飲販売即売会を開催(来場客は延べ6000名)。古酒ブランドの推進・アピールのため、新商品発売	
35	首里城による琉球泡盛の歴史的価値に伴うブランド訴求活用 【沖縄県酒造組合】	7月11日 委託事業者選定・事業開始 10月27日・28日、11月1日～4日 首里城管理公園との共催事業として、首里城銭蔵と琉球泡盛の歴史文化を学ぶ機会の提供と試飲即売会を実施※中核人材育成事業との連動で、来場者に泡盛とチョコレートのマッチング体験を実施	1月27日 首里城公園「御内原エリア等」開園記念とあわせて、銭蔵での琉球泡盛パネル展及び試飲会を開催。来場者へ首里城と泡盛の所縁や情報発信を実施 ※クーインズサポーター対応
36	米国での販売促進(再掲) 【(株)沖縄県物産公社】	(再掲のため、省略)	
37	台湾での販売促進(再掲) 【(株)沖縄県物産公社】	(再掲のため、省略)	
38	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (特産品振興貸付制度等) 【沖縄振興開発金融公庫】(再掲)	(再掲のため、省略)	

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
39	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (泡盛古酒製成事業) 【沖縄振興開発金融公庫】(再掲)	(再掲のため、省略)	
40	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (泡盛在庫担保制度) 【沖縄振興開発金融公庫】(再掲)	(再掲のため、省略)	
41	琉球泡盛のPR 【外務省】	3月9日 全在外公館に対し、本プロジェクトの立ち上げについて情報共有するとともに、各館にて積極的に泡盛に特化したPR事業等を実施するよう指示。特に、泡盛の海外輸出先としてポテンシャルの高い地域(バンコク、上海、香港、サンフランシスコ、ホノルル、ロサンゼルス)については平成30年度内にイベントを開催すべく調整 4月26日 香港の日本酒等アンテナショップにおいて、現地バイヤー、メディア等を対象とした泡盛PRイベントを実施 5月24日 上海・総領事公邸において、現地バイヤー、メディア等を対象とした、泡盛及び沖縄の食文化・伝統芸能のPRイベントを実施。 5月30日 バンコクの総合食品見本市『Thaifex』において、泡盛PRイベントを実施(JETRO主催) 6月27日 ホノルル総領事公邸において、ハワイ商工会議所幹部及びハワイ選出連邦下院議員補佐官等を招き、泡盛PRレセプションを実施 8月21日 サンパウロのジャパンハウスにおいて、和牛及び泡盛のプロモーションイベントを実施 8月23日 メキシコシティの日墨会館において、泡盛、日本産水産物の普及を主としたイベントを実施 9月8日～9日 シンガポールのナショナルスタジアムで行われた日本人会夏祭り2018において、泡盛をPR販売	

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
41-1	琉球泡盛のPR 【日本トランスオーシャン航空】	①泡盛グランプリの開催 9月～10月 計4部門(古酒10年以上、古酒10年未満、一般酒、泡盛ベースリキュール・スピリッツ)を設定。県内全酒蔵対象に県酒造組合を通じ募集。審査会を実施(エントリー数:4部門総計31酒蔵、90銘柄) 12月11日 記者発表 & グランプリ・準グランプリ銘柄授賞式を開催。プルアラウンド様ご提供泡盛ベールでご参加者をおもてなし ②泡盛関連PR 1月～2月 空港売店での販売(那覇・羽田・成田)、JAL国際線ラウンジでの提供(羽田・成田) 1月 AL機内誌(国際線・国内線)、JTA機内誌(国内線)にて泡盛グランプリを織り交ぜた記事を掲載	① 3月 JAL国際線機内誌での泡盛紹介記事を英語版で掲載(予定) ② 3月 フランス・パリにて、琉球泡盛を含む「沖縄フェア」開催を計画中

(5)輸出環境の整備

42	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (特産品振興貸付制度等) 【沖縄振興開発金融公庫】(再掲)	(再掲のため、省略)	
43	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (泡盛古酒製成事業) 【沖縄振興開発金融公庫】(再掲)	(再掲のため、省略)	
44	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (泡盛在庫担保制度) 【沖縄振興開発金融公庫】(再掲)	(再掲のため、省略)	
45	沖縄振興開発金融公庫貸付制度 (海外展開貸付制度) 【沖縄振興開発金融公庫】	29年度の泡盛製造業者の海外展開海外貸付制度での貸付実績:なし	・17に同じ
46	関税引き下げに向けた交渉 【外務省、国税庁】	各国・地域との協議や経済連携協定交渉を通じて、関税の引き下げに係る働きかけを実施。	

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
47	米国における蒸留酒の容器・容量規制の緩和 【国税庁】	平成29年11月の日米首脳会談で、米側で規制改正を検討している旨確認済み。 また、米国政府のホームページに、規制の改正を検討している旨公表されている。 (参考) 平成31年2月 日EU・EPA発効(容器容量に係る規制を緩和、GI「琉球」の保護を確保)	緩和の実現に向けた協議を当局間で継続。
(6)インバウンドとの連携			
48	クルーズ船内での包括的プロモーション 【沖縄県酒造組合】	9月11日～17日 ゲンティン香港「ワールドドリーム」で、乗船ゲスト6000名に対する泡盛PRの実施(対象:中国人・香港人) (プロモーション施策内容) ① 泡盛試飲会(BtoC向け:古酒・一般酒・リキュール) ② 泡盛ワークショップ(BtoC向け:古酒と一般酒の違いや、伝統的な古酒との楽しみ方提案) ③ 船内バーテンダー(BtoB向け:58KACHA-SEAの作り方を体験レクチャー) ④ 泡盛と食のペアリング提案(BtoB・C向け:コース料理で料理ごとに相性の合う泡盛をシェフが選定、料理紹介と合わせて泡盛をプレゼン)	
49	地域性を兼ねた包括的酒蔵ツーリズムの展開 【沖縄県酒造組合】	① 4月14日～15日 第1回島酒フェスタを開催(実績)集客:12,000名、泡盛関連売上額:約1,100万円 ② 酒造所とその地域の親和性を意識した「酒蔵ツーリズム」の実施 7月11日 委託事業者選定・事業開始 9月20日～23日 ツーリズムEXPOジャパン2018(東京)において、酒蔵ツーリズムに特化したブースの設置や旅行会社と企画会社との事業マッチングを実施	① 第2回島酒フェスタ(平成31年4月13～14日開催)に向けて、県内外観光客及び、インバウンド観光客に対するPRを実施 ※島酒フェスタ特設サイト作成済 http://shimazake-festa.jp/ ※琉球泡盛海外輸出プロジェクト関連事業として実施
50	海外航空会社等への酒造所PR 【(一財)沖縄観光コンベンションビューロー】	フィルムやテレビ番組等で取り上げられるよう提案(History channel “Art island Okinawa内での泡盛メーカーインタビュー実績あり)	
51	泡盛振興推進部会 ・海外販路開拓WT 【沖縄県、沖縄県酒造組合】	8月2日 ①琉球泡盛海外輸出プロジェクトとの連携、②酒造組合の取組について、意見交換を実施	沖縄県酒造組合が実施する取組について、関係機関の意見を反映させ、より効果的な取り組みになるよう繋げていく

	支援メニュー【団体名】	現状及び取組状況	今後の取組方向
52	泡盛振興推進部会 ・クルーズ船関連WT 【沖縄県、沖縄県酒造組合】	8月2日 ①琉球泡盛海外輸出プロジェクトとの連携、②酒造組合の取組について、意見交換を実施	沖縄県酒造組合が実施する取組について、関係機関の意見を反映させ、より効果的な取り組みになるよう繋げていく
53	訪日外国人による酒蔵訪問の受入体制整備 【観光庁】	3月23日 全国の國酒の酒蔵を対象に実施した「訪日外国人受入に関する酒蔵及び外国人への調査事業」の調査結果取りまとめ 5月～10月 上記調査結果の内、泡盛の酒蔵からの回答のみを抽出・分析。抽出された課題を元に、内閣府沖縄総合事務局及び沖縄県酒造組合と事業内容を検討 11月～12月 事業内容決定、公示、契約	1月～2月 外国人旅行者対応ツールの作成等、各事業の実施 3月 結果取りまとめ